



2019年4月16日

各位

会社名 株式会社新日本科学
代表者名 代表取締役会長兼社長 永田 良一
(コード番号：2395 東証第一部)
問合せ先 専務執行役員 角崎 英志
電話 099-294-2600

アステラス製薬株式会社から創薬支援業務を受託し業務を開始しました

当社は2019年4月1日から、アステラス製薬株式会社（本社：東京都中央区、以下「アステラス製薬」）よりの創薬支援業務を受託し、業務を開始しましたのでお知らせいたします。

効果的かつ効率的なオペレーションの高品質化を目指すアステラス製薬のニーズと、非臨床開発での豊富な経験に裏打ちされた高品質データを短期間で提供する当社の実績が合致し、創薬プロセスに係る業務の委託を受けることになりました。

具体的には、創薬段階における開発候補化合物選定のためのスクリーニング業務の一部（薬理・薬物動態・安全性・物性試験）を包括的に受託するものであり、当社は今後、創薬段階を含む医薬品開発のパートナーとして、継続的、安定的に業務を遂行してまいります。

当社は、今回のサービスを契機として、旧来から提供してきた当局申請のためのGLP試験だけでなく、今後は創薬初期段階から受託するインテグレーション・サービス*1を通して、研究開発のリードタイム短縮に貢献するなど、効果的かつ効果的に各種実験を適切なタイミングで実施するオンリーワンの事業価値提供を継続しながら、あらゆるステークホルダーの皆様ごの期待に添えたいと考えております。医薬品開発の環境変化が目まぐるしい状況にあります。当社はグローバル企業として、創薬支援を目的とした意義ある新たなサービスの提供に、より一層取り組んでまいります。

なお、今期（2020年3月期）業績に与える影響は軽微になるものと認識しておりますが、本件による影響につきましては、現在精査中です。今期の業績予想につきましては、2019年5月10日に開示予定の2019年3月期決算短信において公表いたします。

*1：インテグレーション・サービス

開発候補化合物選定のためのスクリーニング、創薬スクリーニング段階から、臨床試験に入るまでに必要な非臨床試験の全て（測定法開発、評価法確立を含めて）を一貫して受託するサービス

以上